

 **PDN**Lectures

Chapter 1 .PEG

4.4 地域連携・パス（事例）

高崎総合医療センター 外科
小川哲史

レクチャーの内容

1. 「地域連携、パス」テキストのレクチャー

2. 前橋市における地域連携への取り組み
—前橋栄養療法ネットワークの活動—

前橋保健医療圏



前橋保健医療圏

康國保衛團

県の中央、平野部に位置し、人口；35万人。
大学病院を含め急性期中核病院は5病院。

「PDN群馬」の設立(2006.1)

2006年1月に、正しい栄養療法に基づいたPEG患者と家族に対するネットワークを確立することを目的に、PDNの群馬支部（PDN群馬）を設立した。

「前橋胃ろうネットワーク」の設立 (2008.7)

参加施設：84施設 （現在91施設）

5つの急性期中核病院、介護リハビリ病院、開業医、特別養護老人施設、訪問看護ステーション など。



これまでの取り組み

- ・ 定期的な連絡会議を開催（毎月第2水曜日、午後7時～）
- ・ 多施設のメンバーによるワーキングチームの活動
- ・ 勉強会・セミナーの開催
- ・ 地域連携クリティカルパスの作成と活用
- ・ 患者・家族会の設立
- ・ ネットワーク内施設への合同NST回診
- ・ 往診胃瘻交換システム作り
- ・ 前橋市歯科医師会と前橋市薬剤師会との連携
（口腔ケアや摂食嚥下評価・訓練、特に在宅患者）

定例会議（毎月第2水曜日、午後7時～）



ワーキングチーム

- ・ 地域連携パス
- ・ 患者・家族会
- ・ 勉強会
- ・ 広報（ホームページ等）
- ・ 口腔ケア
- ・ 嚥下摂食

勉強会・セミナーの開催①（座学）

PEGや栄養療法の基礎から勉強する。

- PEGの適応と手技
- PEGの管理
- NSTと栄養療法の基本



勉強会・セミナーの開催②（実技）

PEGキットや各種栄養剤を使って、実際の臨床現場ですぐ役立つ技術を習得する。

- ・ 胃ろうカテーテル、挿入部の観察と管理
- ・ 経腸栄養ポンプの使い方
- ・ 簡易懸濁法の実施
- ・ 注入時、注入後のトラブルと対処
- ・ 経腸栄養剤の半固形化と投与法 など



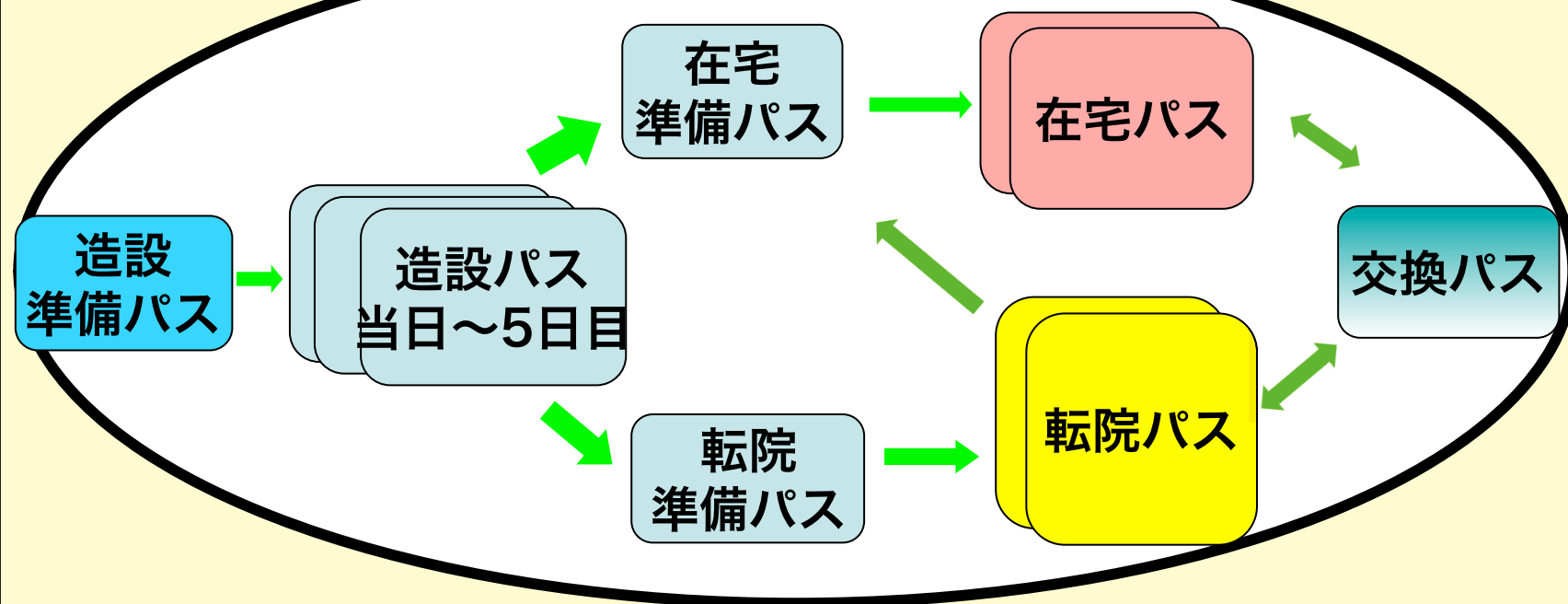
勉強会・セミナーの開催③（体験）

口腔ケアや摂食機能療法の具体的な方法を、実際に体験する。

- ・ 嚥下体操
- ・ 片麻痺
- ・ 嚥下障害
- ・ 口腔乾燥
- ・ 交互嚥下
（刻み食とゼリー食）
- ・ 口腔ケアの方法



患者さんが携帯する連携ファイル



フェーズごとのパス

造設準備

退院準備

転院

在宅

各フェーズごとにアウトカム（治療目標）を設け、
分かりやすく色分けした。

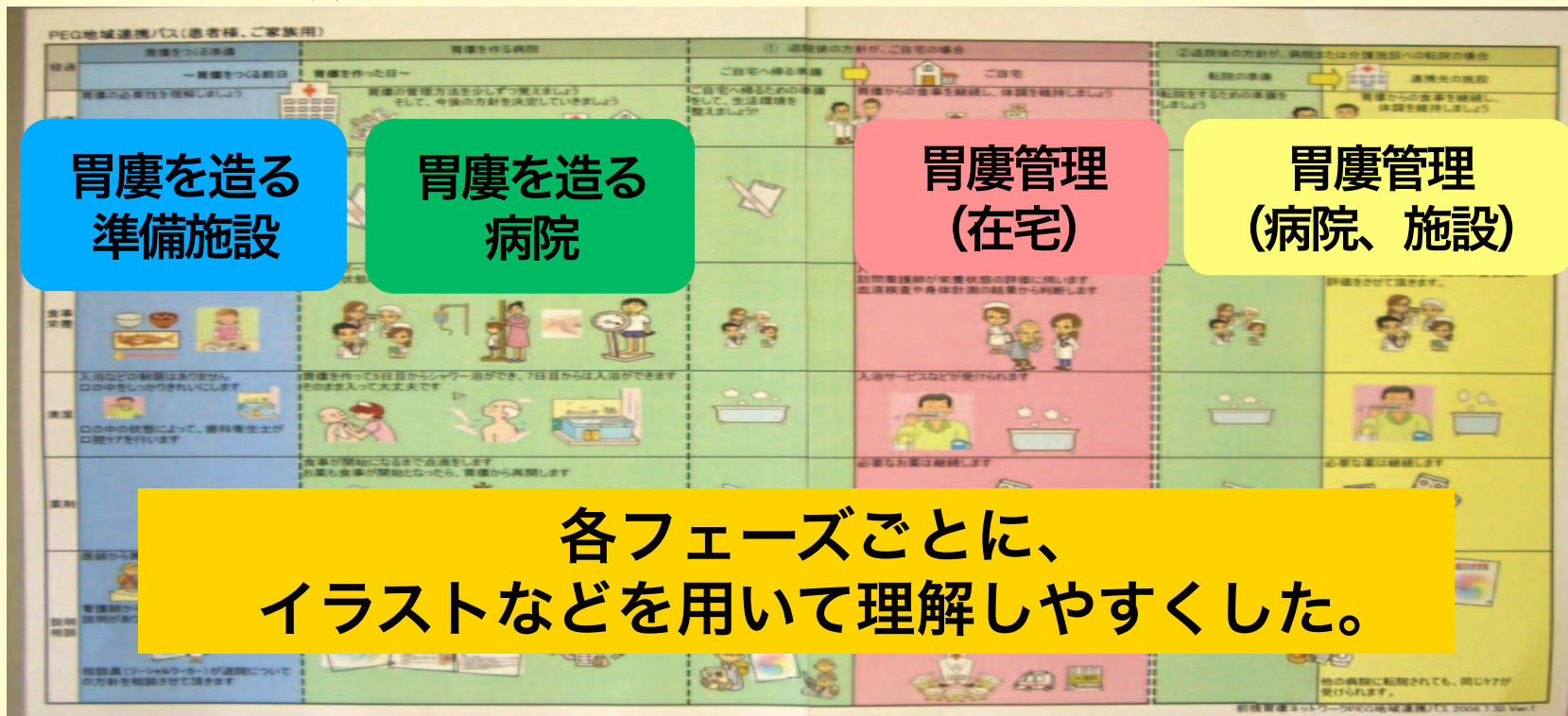
医療者用 オーバービュー

		準備パス		造設パス		在宅パス		転院パス	
患者状態	バイタルサイン 意識・生命徴 呼吸・循環 消化・排泄 その他	準備パス		造設パス		在宅パス		転院パス	
		バイタルサイン 意識・生命徴 呼吸・循環 消化・排泄 その他	バイタルサイン 意識・生命徴 呼吸・循環 消化・排泄 その他	バイタルサイン 意識・生命徴 呼吸・循環 消化・排泄 その他	バイタルサイン 意識・生命徴 呼吸・循環 消化・排泄 その他	バイタルサイン 意識・生命徴 呼吸・循環 消化・排泄 その他	バイタルサイン 意識・生命徴 呼吸・循環 消化・排泄 その他	バイタルサイン 意識・生命徴 呼吸・循環 消化・排泄 その他	バイタルサイン 意識・生命徴 呼吸・循環 消化・排泄 その他
生命徴	バイタルサイン	バイタルサイン	バイタルサイン	バイタルサイン	バイタルサイン	バイタルサイン	バイタルサイン	バイタルサイン	バイタルサイン
	意識・生命徴	意識・生命徴	意識・生命徴	意識・生命徴	意識・生命徴	意識・生命徴	意識・生命徴	意識・生命徴	意識・生命徴
呼吸	呼吸	呼吸	呼吸	呼吸	呼吸	呼吸	呼吸	呼吸	呼吸
	呼吸	呼吸	呼吸	呼吸	呼吸	呼吸	呼吸	呼吸	呼吸
循環	循環	循環	循環	循環	循環	循環	循環	循環	循環
	循環	循環	循環	循環	循環	循環	循環	循環	循環
消化・排泄	消化・排泄	消化・排泄	消化・排泄	消化・排泄	消化・排泄	消化・排泄	消化・排泄	消化・排泄	消化・排泄
	消化・排泄	消化・排泄	消化・排泄	消化・排泄	消化・排泄	消化・排泄	消化・排泄	消化・排泄	消化・排泄
その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他	その他
栄養評価	栄養評価	栄養評価	栄養評価	栄養評価	栄養評価	栄養評価	栄養評価	栄養評価	栄養評価
	栄養評価	栄養評価	栄養評価	栄養評価	栄養評価	栄養評価	栄養評価	栄養評価	栄養評価
ADL援助	ADL援助	ADL援助	ADL援助	ADL援助	ADL援助	ADL援助	ADL援助	ADL援助	ADL援助
	ADL援助	ADL援助	ADL援助	ADL援助	ADL援助	ADL援助	ADL援助	ADL援助	ADL援助
看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供
	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供	看護・医療・情報提供

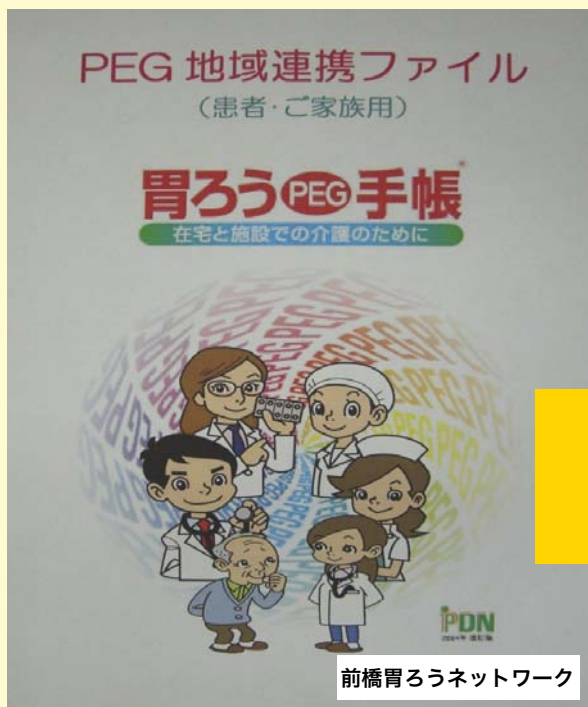
栄養評価

看護医療ネットワーク PEG造設造設パス 2008.7.30 Ver.1

患者・家族用 オーバービュー



患者が携帯する連携ファイル（A4、30頁）



医療者用と患者用に分け、
一冊のファイルにした。

iPDNLectures

患者・家族会の設立（2009年 4月）



胃ろうネットワーク参加施設への回診

- ・介護老人福祉施設：70床

回診の依頼目的

胃ろう患者の栄養評価：12例

うち摂食嚥下評価：3例

- ・メンバー：9名

医師	5名
歯科医師	1名
NST看護師	1名
言語聴覚士	1名
NST専門栄養士	1名



在宅胃ろう交換のシステム作り

- ・ 交換の依頼方法
- ・ PEGカメラの共同購入や管理
- ・ 在宅管理医への技術指導
- ・ 診療報酬の問題（現在はボランティア）

- ・ 患者・介護の負担や費用を軽減し、地域医療資源を有効に活用できる。
- ・ 胃ろうネットワークの確立によって、地域の医療介護連携ができる。

